

## 第 6 回日本授業 UD 学会中国支部研究大会 参加者の感想

○今回が 2 回目に来させていただきましたが、UD について少し深まった気がします。子供たちのために、少しでもできることをしてみたいと思います。社会の UD について話を聞いたのは初めてでしたので、とても参考になりました。ありがとうございました。いろいろな教科について聞いてよかったです。

○UD の技術的なことだけでなく考え方についても、3 人の先生から直接お聞きすることができて本当によかったです。目の前の子供たちに少しでも今日の自分の学びを返していけたらと思います。ありがとうございました。

○社会科の授業が中止になったのは残念ですが、算数科の話が聞いて良かったです。支援学級なので、通常学級で実践する機会がほとんどないのですが、他の先生方に UD についてどんどん発信していきたいと思います。(市外)

○桂先生の子供たちの意見をすべて受け入れる授業方法はとても参考になりました。村田先生の授業テクニックに学ぶべき点がたくさんあり参考になりました。シンポジウムも含めてとても有意義な時間でした。(県外)

○インフルエンザのため当初予定されていた公開授業や研究協議が参観できず残念でしたが、普段隣接している深川小学校 3 年生の授業の様子を見ることができ、生き生きと学習に臨む姿がとても印象的だった。また、研究協議の中の言葉に、特別な配慮が必要な子供を含めた全員がわかる、そしてそのような子供が活躍できる授業を考え、仕組むということに感銘を受けた。形だけの手法にとらわれず、一つ一つの教科にもっと真摯に向き合いたいと思った。(市内)

○子供たちは学びたいのだ、高まりたいのだと再認識しました。子供がわかりやすいと感じる授業づくりを意識したと思います。(市外)

○UD の基礎から本質、志のところまで、本当に深い話を聞かせていただきありがとうございました。研修主任をしています。来年度の方向性を決まる時期です。しっかり共有しチームで取り組んでいける研修となるよう取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございました。(市外)

○今日はたくさんの参考になるお話、ありがとうございました。現在は支援学級の担任をしつつ通常の児童の支援をしている日々、明日からの支援に参考とさせていただきたいことがたくさんありました。個に応じた支援、個が強すぎる子どもたちが笑顔で過ごせる工夫をしていきたいと思っています。今後とも有益な情報がいただける研修、楽しみにしています。よろしく願います。(市外)

○ 桂先生の授業の終わりに「もう終わり？」とつぶやいた子どもと同じ気持ちでした。「えっもう 4 時？」それだけ充実した研修でした。

中村先生のお話すごく刺激を受けました。うまくいったことだけではなく、失敗してしまったことも子どもの姿と共に話して下さったことで自分が悩んできたこと、失敗してきたことと重ねながらお話を聞くことが出来ました。

特に心に残ったのは、先生が、「A 君を好きになる」と決めた気持ちをぶれずにもち続けておられること。後の会でも「今のクラスは、本当に A 君のおかげなんです」「クラスのこのおかげなんです」と話して下さいました。

また、一人一人の1年後の姿を具体的にイメージしながら取り組まれていることの素晴らしさ  
これがあるからこそ、その場、その場の指導にいい意味でのゆとり、方向性があるんだなと思  
いました。

クラス全員を見る3秒ルール。どの子も自分を見て欲しいと思っている気持ち。それをしっ  
かりと先生が感じておられること。

私が、「すごい」と思ったことは、特別というよりは、よく言われることだと思います。  
でも、私は、今回のA君のような子に、たくさん、たくさん、悩んできたし、失敗を重ねてきま  
した。だからこそ、このよく言われることをやるのがどれだけ大変で、それだけすごいことな  
のかが、よーく分かります。今回の発表を聞いて、元気とやる気をもらった気がします。  
私も粘り強くがんばっていこうと思います。本当にありがとうございました。

桂先生、村田先生のお話も大変勉強になりました。

今、研修主任をしているのですが、自分の授業に、自分の学校の研修に「共有」というキーワ  
ードを入れようと思いました。(UDでいわれているものとはちょっと違うのですが)今まで、  
「かかわり合う」「高まり合う」「学び合う」といった研修テーマをよく掲げてきたのですがそ  
うすると、言葉の方が、先走ってしまって「話し合い」が目的になってしまって自分が思ったも  
のとはちょっと違う研修になってしまっていました。でも、自分が考えていることをうまく説明  
することも出来ませんでした。

「共有」という言葉を使ったらどうやって、みんなが学習課題を共有することが出来るように  
するのか、どの子も分かる・できるとは何を共有することなのか、それを共有するためには、ど  
んな支援をするのかと考えたら頭がスッキリしました。

私は、すごい授業が出来るわけではないし、すごいネタを開発する力もありません。  
だからこそ、日々の授業をちょっとずつ改善するしかないと思っています。

そのためには、当たり前といわれていることを、日々の授業の中でちゃんとやることが  
一番の授業改善につながるんじゃないかと思います。

今回の研修、まだまだ勉強になったこと、考えたことがたくさんあります。本当に、いい時間  
でした。

ありがとうございました。

○本年度のUD会を通して、UDに基づいた授業づくりのしかたを学ぶことができました。先生  
方の本を購入させていただき、参考にしながら授業をすすめているところもあります。特別な支  
援を要する児童、(そうでない)他の児童…たくさん子どもたちが在籍している学級において、  
みんなが参加し活躍できるUDに基づいた授業を目指し、これからも研究会に参加させていただ  
きたいと思います。

毎回参加するたび、UDの授業づくりが、少しずつ明確の(具体的に・・・)なってきました。  
次回も楽しみにしております。ありがとうございました。

校内の研究授業研兼初任研の最後の授業発表として、桂先生の本を参考に「ありの行列」を行い、  
(多分…)成功しました。子どもたち全員ができる授業を行うことができました。叙述にそって  
読み取り、要約までできました。ありがとうございました。(市外)

○UDという言葉は知っていたが、研修会には初めて参加しました。どの子も笑顔に慣れる支援  
ということで「分かる・できる」授業をめざすために授業の発問や教材研究の焦点化をするこ  
とが大切であることを改めて知ることができました。子どもへの声かけや指示のしかたなどをふ  
り来週からの授業の早速生かしていけるとと思います。ありがとうございました。(市外)

○初めてUD研集会に参加いたしました。実践と理論が自分の中でつながることのできた研修会  
でした。いい授業を見るととても刺激になります。特別支援の子が活躍できる」→「全員参加の

授業」の具体的な姿を見せていただきました。今日からの授業づくりに活かしていきます。ありがとうございました。

○毎年、楽しみにしている研究会の一つです。今年はどんなアイデアがいただけるかわくわくして参加しています。今回も桂先生、村田先生、伊藤先生、竹野先生、中村先生、どの先生のお話もとても刺激を受けました。自分が授業をするなら、どうやろうか？～くんや～さんには、どのように支援すればいいかな？と実際を考えながら、お話を聞かせていただきました。UDは子どもにとっても、教師にとっても分かりやすい授業だなと思います。何を教えたいのか、～を身に付けさせるのかがはっきりしているので、私も子どもたちも楽しい授業になれるなと思います。来年度も楽しみにしています。（市外）

○今日は主に小学校の事例が出てきましたが、特別支援教育課程の視点を取り入れたユニバーサルデザインは、実は特別支援学級・学校こそ改めて考えて、授業を組んでいく必要があると思います。

今日参加をして、支援学級・学校におけるUDを考えていくことを目指していきたいと思いました。小規模ながら勉強会を開いていきたいと思いました。まずは村田先生のお話の中にあつた、なぜUDをしているのかというところからきちんと整理して考えていきたいと思います。（市外）

○今日は素晴らしい研修会をありがとうございました。今回の内容は特に良かったです。今後に生かしていきたいと思います。桂先生のお話も授業もあつたこと、村田先生の実践のお話が聞けたこと、竹野先生の特別支援の実践を踏まえたお話を聞けたこと、伊藤先生の算数のお話を聞けたこと、本当にありがとうございました。（市外）

○始めて研修会に参加させていただきました。自分自身も全員参加の授業が最も大切だと思い、日々の授業を考えてきました。今日は、その思いを理論的に考える貴重な機会となりました。どうもありがとうございました。（市外）

○良い研修会に参加させていただきました。本県の取組に生かしていきたいことがたくさんありました。子どもたちの経験を教科の本質に結び付けていくことの実践を授業や講義から御教示頂き勉強になりました。また現状を受け止め、仮説を立てて実行された中村先生の学級経営も元気が出ました。ありがとうございました。運営に当たられた皆様の数々のお心遣いにも感謝申し上げます。（県外）

○桂先生の国語授業では、ごく自然な流れの中に「教材の仕掛け」がなされており、知的で楽しむことができました。全員参加、UDの概念を体言した授業だと感じました。特に共有化の手法、発表のさせ方など勉強になりました。

村田先生の社会科授業では70点80点の授業のつくり方と言う観点がとても役に立つと思いました。1時間の授業をどう構造化するのか、とても大切な視点を学べました。

シンポジウムも15分くらいの模擬授業があり、それぞれの先生の持ち味が出てとてもおもしろく長い時間があつという間でした。校内研究で取組んでみようと思います。（県外）

○全てシンポジウム、協議会、授業、大変勉強になりました。校内研修、毎日の授業でのヒント、これから学んでいけないといけないことなど見えてきました。がんばっていこうと思います。ありがとうございました。（市外）

○しかけ（視覚化）の効果がよく分かりました。提示の仕方一つで理解の仕方も分かる詩、何より児童の関心が高まりねらい達成に近づけると感じました。日々の授業全てとはいきませんが1日、1時間（or2時間）を目標に知事の工夫をしていきたいと思っています。

一人ひとりの児童の学びを見つめて授業作りをしていきたいと思います。

質問！！ 全員が楽しく学び合い「わかる・できる」授業のイメージは一言でいうと何ですか？  
(市外)

○元気が出ました。今日を楽しみに来ました！！参加できて本当に良かったです！！

UDに積極的に取り組みたいと思う教員の一人ですが、今日改めてUDの意味、効果を学ぶことができました。“支援の必要な子が活躍できる”を指標として、全員参加の授業を作っていきたいと思います。そして子どもをしっかりほめていきます。ありがとうございました。(県外)

○大変有意義な研修会でした。本校では特別支援教育を核にした教育を推進しております。研修面ではICT機器の活用を今年度から取り組んでいます。UD授業については、まだまだこれからなのですが、何から取りかかるか、ヒントをいただいたように思います。

中村先生の素晴らしい実践、桂先生による全ての子がいきいきと学んだ授業、シンポジウム等、たくさん学ばせていただきました。できることから始めたいと思います。ありがとうございました。(市外)

○県内でUD授業研究会に参加できますことを大変幸せに思います。スタッフの先生方には日々の研修でお忙しい中、休日にこのような研究会を開催していただき心からお礼申し上げます。専門性が高く、また分かりやすい内容の研究会でした。ありがとうございました。

○ユニバーサルデザインについての話が分かりやすく、もっと詳しく話が聞きたかったです。ユニバーサルデザインを取り入れた場合の校内研修での協議会の進め方について、どのようにされているのかもった情報が知りたくなりました。(また、子どもの学力の変化についても)また、学会でのお話を楽しみにして学びを続けていきたいと思います。ありがとうございました。(県外)

○ユニバーサルデザイン授業づくりをすることによって、目の前の子どもが変わるといいな、すてきだなと思った。(県外)

○UDを教育活動の基本においた学校運営をめざして(考えて)います。教室環境や日常場面(そうじ・給食等)におけるUDを考えていこうと思っています。授業研究をどのように進めて発展させていくか。協議の柱はどのようにして積み重ねていく段階の見返しが持てたらいいと思っています。(県外)

○実際に子ども(初対面)がいて、授業実践をみることは授業の発問の仕方や反応がよく分かり、とても勉強になりました。全員参加の授業は、支援が必要な子も楽しみながら授業に入ることができるようにすることの大切さを知ることができました。またそのような授業は他の子たちにとっても楽しい授業なのであることも分かりました。1日を通して授業UDについてよく学べました。ありがとうございました。(市外)

○自分の所属校でも来年度からUDの視点を取り入れて研究を進めることになっている。今日の会に参加したことで、少しではあるがUDとはどのようなものでどうやってスタート地点に立てばよいかというイメージがもてた。子どもたちの姿が変わっていけるようにこの会のことを生かしていきたい。(県外)

○実際に児童の授業の様子を見せていただき、大変勉強になりました。後の講師の方のお話のイメージがわきました。具体的手法についてもスキルアップにもつながりそうです。いろいろな困り感に気づける教師になりたいです。本当にありがとうございました。（中学校教師）

○教科を限定した研修会に参加することが多く、今日のUD研究会に参加して複数の教科で子どもたちがみんな生きるような内容で学べたことが大変新鮮でした。土曜日開催されていることも岩国から来る一つのきっかけになりました。一日の中実際の授業(実状の説明)講演、シンポジウム、協議が組み込まれていてとても充実感がありました。ありがとうございました。（市外）

○昨年度ケーススタディを行い、今年度その対象児童を含んでの研究授業を拝見しました。積み上げのある素晴らしい企画だと思うと同時に昨年参加できなかったことが残念でなりません。A君の活躍が見られて素晴らしい授業でした。桂先生の授業力と中村先生の学級経営のたまものです。

市を挙げての取組？は東京の日野市、山口県の長門市がまさにトップランナーであり、行政としても学ぶところが大きいです。その辺りも今度お聞きしたいです。

本県の推進している主体的な学び（能動的、学習者基盤、深い学び）を追究していくためにも授業UDは欠かせないものであり教科教育にしっかり切り込んでいくこの学会の方向性、活動内容をこれから学んでいきたいと思いました。（県外）

○公開授業、講話、実践発表、シンポジウム、全てとても意味ある貴重な内容でした。特別支援教育の視点を通常学級での学習指導や生活指導に取り入れていかなければならないことがよく理解できました。私自身、特別支援学校に3年勤務し一般校へ本年度より戻りましたので日頃強く感じていることです。お世話になりました。（市外）

○今回は初めて社会科UD授業にふれました。社会の授業で何が大切なのか(お恥ずかしい話ですが)とてもよく分かりました。その分かりやすさがさすがUD!!だと感動しました。

3年生の子どもたちを見せていただきながら教師の働きかけ、姿勢の与える影響の大きさを感じました。生き生きと自信にあふれた子どもたちの顔、あんな表情をみせる子どもたちにしたいなあと思います。

この会に来させていただくたびに気持ちを新たにならねば!!と思うことができます。ありがとうございました。（市外）

○インフルエンザの流行で急な変更にもかかわらず質の高い研修内容を提供していただきとてもありがたかったです。全員が参加し全員が理解できる授業づくりを今後も考えていきたいと思っています。また勉強にきます。（市外）

○先生方の授業に加え、教材研究の過程を見たりきいたりしたいなあと思いました。今日の話聞いて研修に来る前はベテラン(名人)の先生方のスキルを学びたいと思っていましたが、授業研究の最も大事なことは「目の前の子どもたちを幸せにしたい!どうにか支え応援したい!!」と言う思いであると思いました。

「UDは教師の一人ひとりの草の根から始めた取組みである」という言葉で私にもできることがあると思いました。教科の本質をおさえ、しかけをうまく使って子どもたちが授業を楽しみにしてくれるような授業研究をしていきたいです。ありがとうございました。（県外）

○学級の子どもの幸せをいつも頭に思い浮かべながら、授業づくりをしていきたいと思いました。見えない支援が行えるように教材研究に努めたいと思います。ありがとうございました。（市外）

○大変勉強になりました。たくさん学べましたが、明日からするとすれば「困っていることを発表させる」です。やってみます。ありがとうございました。（市外）

○公開授業や講演等、勉強になることばかりでした。来週からの授業や教材研究に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。（市外）

○2年前にも参加させていただきましたが、その時よりもさらに深い内容になっているなと感じました。特にシンポジウムのテーマは、これからUDを始める方々にも参考になるものだと思います。また村田先生や桂先生がUDの内容についてはもちろんですが授業観についてたくさんお話をしてくださったのが嬉しかったです。本日はありがとうございました。（県外）

○A君の姿や他の子の姿に感動しました。それに桂先生の投げ方や表情が子どもたちに安心感をもたせていることもよく分かりました。みんなで学びを創ることのできる授業をめざしていきたいと思います。4先生方の説明はとても分かりやすく、今日の流し方そのものが、全ての教員を引巻き込むユニバーサルデザインであり、全ての教員が分かる工夫を自然に入れられていたことを自分の栄養にしていきたいと思います。

ただ、ただ複式や校務分掌に追われているわが身を振り返るよき機会になりました。複式におけるUD、文字が覚えられない子のUDもお願いします。自分がやっていることには自信が持てませんので。（市外）

○夏の研修以後、理科（6年生）でツイート・ノートをやっています。実験もしたし、まとめも全員が書いたのに・・・（分かっていないとは）という子どものもとても素朴な疑問がこのツイート・ノートで拾えました。

今日の桂先生の授業で「？」と感じたのは「どこまで教材化していいのか」という点です。学級の子どもにどんな力を付けたいかで教材を教材化するわけですが、本来の文が子どもに与えるよさを削ってしまわないかと思ってしまうのです。まずは追試して考察してみます。（市外）

○今日に研修に参加して、もっと子ども一人ひとりの困り感を具体的に考えて、全員参加できる授業を目指したいと思いました。そのためにもUDについて、もっと勉強したいと思います。今日は本当にありがとうございました。（市外）

○社会の授業が見られなかったのは残念でしたが、今日は充実した研修でした。桂先生の授業、村田先生、伊藤先生の講演、全てにおいて「明日からこうしよう」という思いが強くなりました。またUDをやっているわけではないですが、自分がやっていることとの共通点が多く理論面からしっかり学んでみたいと思いました。ありがとうございました。（市外）

○教員2年目です。毎日、子どもたちと遊んだり格闘したり、自分の授業に悔やむところがあったりで、まだまだ勉強が足りていないなと感じています。何度かUD研修に参加してシンプルに毎回「おもしろい」「勉強になった」と思っています。私は自分で楽しい授業を構成するには、まだ引出しが足りないのでユニバーサルデザインの研修で多くのことを吸収させてもらっています。

研修後すぐに「これ使おう！」と実践するのですが、いつでもやっぱり子どもありきだと目的をはきちがえないことを大事にしたいと思います。（市外）

○授業のことだけではなく学級づくりや気になる子に対する支援についてなども学ぶことができ、勉強になりました。

公開授業では前に A 君について聞いたこともあり、気になる子に対しての言葉がけなどについても学ぶことができました。普段していることの中にもユニバーサルデザインとなるものがあると思いました。

どの先生の話も分かりやすかったし、自分でもやってみようと思うことができました。授業では、個別の支援に頼るのではなく、まずはみんなが分かるものを目指していきたいです。ありがとうございました。(市外)

○社会科の授業の進め方が分からず、社会科の授業を見たいと思い参加しました。また社会科について村田先生のお話を聞きたいと思って参りました。

村田先生は60点70点はとれる授業の仕組み方についてのお話は、私たち教師にとっての授業のユニバーサル化であったと感じました。社会科の授業準備の目的を明確にして行い、今までよりも少し楽に、またするのが楽しみになる授業ができそうに思っています。

社会科についてのみ書かせていただきましたが、特別支援について、またその視点についてもしっかり学ばせていただきました。ありがとうございました。(市内)

○インフルエンザで社会科の授業がなくなりましたが、伊藤先生と村田先生のお話を聞くことができたので、とても有意義でした。準備等が大変だったと思いますが、ありがとうございました。

国語は子どもたちの嬉しそうな学びの姿と桂先生の絶妙なやりとりをみせていただき、指導の楽しさとしかけの大切さを再確認しました。

シンポジウムはギュッとエキスが詰まっていてとてもよかったです。

研修会の内容はもちろんですが、細かいところまで配慮していただき気持ちよく参加させていただきました。お世話になり、ありがとうございました。(県外)

○伊藤先生、桂先生、村田先生のお話から教科の本質から様々な指導の工夫を考える重要性を感じました。つつい方法や型に着目してしまっていたのですが、今日のお話からそこから先に進むことができました。また参加させていただきたいと思いました。ありがとうございました。(県外)

○初めてUDの研修に参加させていただきました。とても勉強になりました。今回の研修をきっかけに、これから本を読んだり、また研修に参加させていただいたりなどして、授業づくりに役立てていきたいと思えます。先生方ありがとうございました。(県外)

○大変有意義な研修大会でした。桂先生の“全員参加の授業”と考えてはどうかという言葉、はっと初心に返らされる一言でした。

“学びたい”という子どもの思い、それを育てるのも失わせるのも私たち教師です。“もっと学びたい、知りたい、分きたい”を育て“楽しい、やればできる”と未来に希望を持てる授業づくりを目指したいと思えます。

教科の本質に根ざした授業、UD化するとこんなに楽しい！があふれるのかと再確認しました。素敵な1日でした。(県外)

○実践者の先生方の素晴らしいお話を聞くことができ、本当によい刺激になりました。本校にも特別な支援を必要としている子どもたちがたくさんいます。中村先生のお話しをお聞きし、御苦労、そして何より先生的情熱に大変感銘を受け、胸が熱くなりました。

月曜日から子どもたちの支援に生かしていきたいと思えます。(市外)

○UDについて理解を深めることができました。学び合い（佐藤学）の理念と重複することが多くあり目指すべきところは同じだなと思いました。（どちらがいい悪いではありません）勉強になりました。ありがとうございました。（市外）

○本日は貴重なお話をたくさん聞かせていただきありがとうございました。スタッフの皆さま、お疲れ様でした。3年3組の子どもたちもお休みの中、よくがんばったと思います。あさってから自分の学級でも生かしていきたいと思うことがたくさんありました。中でも、中村先生の御実践は大変参考になりました。

中学年で共に子どもたちの指導にあたっているので、中村先生の日々のご努力は知っていたつもりでした。しかし、今日の発表をお聞きし、見えない部分で様々な工夫をされ、ツールを使われ、本日まで子どもたちの成長につながっていることを改めて感じました。本学級にも支援を要する子がいて、自分の指導を反省する毎日です。今日の研修をあさってから指導に役立てていきたいと思っています。ありがとうございました。（市内）

○UD初心者ですが、大切な哲学、基本的な手法を学ぶことができ有意義でした。特に桂先生の授業やその中での子どもの姿を見ることができたのが良かったです。一人のための授業、教員ということ、改めて心にとめて、今後も学んでいきたいと思いました。（県外）

○算数の伊藤先生のお話をずっとお聞きしたかったので、社会科授業は見られませんでした。とても嬉しく思いました。

実際に桂先生の授業を見せていただいたり、村田先生からの具体的な実践例を教えていただいたりできたので、UDを何故するのか、どんな方法で取り組んでいけばよいのかよく分かりました。（社会の授業がしてみたいと思うお話でした）HOW TOに陥らずUDをする意味をもう一度考え直してみようと思いました。それから、竹野先生の教えていただいた特別支援の考え方は、これからは忘れずに大切にしていきたいと思っています。参加できて本当によかったです。ありがとうございました。（県外）

○全員が楽しく学ぶための様々な手立てや考え方を学ぶことができ勉強になりました。国語科、社会科、算数科と3つの教科を中心にユニバーサルデザイン化の基礎的理論や実践例を教えてください、有意義な時間を過ごすことができました。週明け、早速授業に生かしていこうと思います。

また竹野先生から特別支援教育について具体的なお話を聞いたのもよかったです。子どもたちの実態、教科の特性をしっかりと把握、理解し手立てを工夫していきたいと思っています。

おいしい湯茶やカイロなど温かいおもてなしに感度しました。ありがとうございました。

（市外）

○特別な支援を配慮する児童がクラスに一人はいると言われる中で、どんな支援を行えばよいのかということに悩み続けていました。今日の研究大会で少し先が見えたような気がします。これからの教員生活を送る中で一つのきっかけになりました。これからもユニバーサルデザインを勉強しながら、目の前の子どもたちに返していけたらいいなと思います。

○今回も大変刺激となりました。超一流の先生方ばかりのぜいたくな大会でした。算数、社会、国語とそれぞれの教科の本質、さらに学びの本質を考えるよい機会となった一日でした。この日のためにお忙し中、御準備等ありがとうございました。次回の大会も楽しみにしております。UD山口も頑張りたいです。今後ともご指導よろしく願います。（市外）



○午後からの参加でしたが、桂先生、村田先生の貴重なお話を聞くことができ有意義な時間を過ごすことができました。

今日、「これだ!」と思ったことは、考えたく(調べたく)なるようなしかけをすることです。昔、見た両先生の授業でもそうでした。小学校版アクティブ・ラーニングでもありますね。今回は職場の若手を連れてきましたが、「大収穫!!」と言って帰ってくれました。どうもありがとうございました。(市外)

○UDの具体的な活用方法を多く知ることができ大変勉強になりました。桂先生の授業では授業前に古今東西ゲームを行い、三音のポイントを予めおさえられているところに感動しました。授業内でも発表すること全てを受け入れておられる先生だから、児童も発表することができたんだなと思いました。

竹野先生が言っておられた不適切な行動への注意の仕方ですが、私は日頃からどうしても強く叱ったり、きつい言い方で注意したりしてしまうので今後参考にしていきたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。

こちらも様々な研修を通してUDに取り組んでみたいと思います。

○ありがとうございました。明日からの授業づくりの力になりました。学び続けたいUDです。(市外)

○今日の研究大会をととても楽しみにしていました。期待以上の充実した内容でとてもよい一日になりました。本市は学び合いを市全体で取り組んでいますが、それを共有化という言葉に置き換えると前向きに取り組めると感じました。(市外)

○特別支援教育のスペシャリストである竹野先生がシンポジウムや講演をしてくださったお陰でUDの話がととても深まったと思います。私たち、小学校の通常学級の教諭は、まだまだ特別支援教育への理解が足りていないと思うからです。

しかし、桂先生がおっしゃるように「特別支援教育の視点を取り入れることは通常学級の子供にも有効である」というのはすごく納得できます。村田先生の実践事例もそうですが、UDの考え方を使うと教師も子どもも「授業が分かりやすくなる」ということがよく分かりました。(市外)

○今日は初めて一人で研修に参加いたしました。実践と理論をからめてお話しをさせていただいて大変身になる研修でした。今日からの授業づくりにすぐ生かしていきたいと思います。ありがとうございました。(市外)

○インフルエンザの件、大変でしたね。授業も先生方のお話もとても参考になりました。子どもたちを巻き込むためのUDらしい手法、考え方をたくさん学ぶことができました。

教室で実践し楽しい学級をつくっていきたいと思います。仕掛けや工夫、教材研究に励みます。ありがとうございました。また参加します。楽しみにしております。(市外)

○大変、貴重なお時間をいただきありがとうございました。私はUD学会への参加が本日で2回目です。勤務校の生徒の約半数が何かしらの支援を必要としています。「こうなってほしい」「授業を楽しみにしてほしい」という気持ちはありますが、私にスキルや経験が少なく現状困難です。そんな中、UDの件について職場の先生に紹介していただき参加できました。スキルもそうですが、私たち教師が子供に最終的に求める姿、願いを第一にこれからも子どもと真剣に向き合いたいと思います。(市内)

○社会科の社会的見方・考え方を三段階で考えるという点に感心させられました。三つの授業を組み、展開していくことで子どもの見方・考え方が深まっていくのだと感じました。さっそく取り組んでみます。ありがとうございました。（市外）

○このたび初めて UD 研修会に参加させていただきました。ボリュームのある日程に驚きつつ、学ぶことが多くあって大変満足しております。日頃の自分の授業を UD の視点で見るとどうだろうと振り返って考えながらお話を聞きました。特に、スタートをそろえるためのしかけ作りについてどの教科も同じなのだと感じました。明日からの授業の中でどのような“しかけ”をつくってやろうかとワクワクします。

国語の「どきん」の授業については、文学の読み方を変えれば誌の解釈が変わり、誌をより楽しむことができるという点は意味が分かります。全員がノートに書き、参加し楽しんでいたように思うのですが、しかけⅠ「イメージ化」で「つるつる」や「ゆらゆら」などから想像を広げていったのに、ストーリーをつくる活動では、ヤンキーをたおして、そのヤンキーのボスがふりむいてどきん」と言っている子がいました。だれかがヤンキーをさわってみようかな、つるつる」たおして「たおれちゃったよな、えへへ」ではイメージ化したことが生かされていないように思いました。それで、目標にある「自分なりに解釈して…」の部分が達成されたとらえていいのだろうかと疑問をもちました。

全ての子に「わかる」「できた」とまき込んで授業をしたいと日頃から思うけれどなかなか…という日々ですが、今日学び、考えたことを少しでも子どもたちの返していきたいと思いました。また、是非参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。（市外）

○自分が手法自体を目的化してしまっていることを痛感しました。子どもたちの「あー」が引き出せるようにしていきたいと考えました。（市外）

○社会の授業の構造化はとてもよく理解できた。実践してみたい。もっと楽しい授業のしかけ作りをしなくてはいけないと思った。（市内）

○子どもたちが全員参加できるためのヒントをたくさんいただいて勉強になりました。ありがとうございました。特に、社会科の UD 化のお話が心に残りました。自分が社会科に対して苦手感がありますが、具体的な事例を示していただいて納得ができました。特別な授業ではなく日頃の授業の質をいかにあげていくかということに取り組んでいきたいと思いました。（市内）

○盛りだくさんの内容でしたが、それぞれがとても充実した内容で本当にあっという間の1日でした。全ての子どもたちが参加できる授業、そして全ての子どもたちの幸せのために元気をもらいました。ありがとうございました。

石村先生の授業が見られず残念でした。次回からありますように。そしてお大事に。（市外）

○教員になり全員参加…と分かっていながらなかなか思うようにいかないとき、ユニバーサルデザインという言葉を知りました。『まさか…』恩師である村田先生、桂先生にお会いできるとは思いませんでした。これから先生方の本を読んで勉強したいと思います。（市外）

○UD とは何なのか？という気持ちで、前回の通常学級の支援の必要な児童に対する指導、今回の中国支部研究大会に参加し、勉強させていただきました。まだまだこれからの人間ですが、先生方の目の前の子どもたちへ、安心できる授業への愛を感じました。少しずつですが、できることから取り組んでいきたいです。ありがとうございました。（市外）

○特別支援は特別ではなく、全ての子を対象に、そういう時代になりました。個別支援と集団指導、そのどちらともよさをよいとこどりをして、生かしていけたらいいと考えます。視点は学級経営から各教科まで共通するものだなあと感じました。

発達にデコボコのある子どもたちは正直で、手間のかかる人たちと思います。しかし、そこに丁寧に向き合うことが必要で大切なことだと思います。地味に少しずつ、積み重ねていこうと思いました。楽しかったです。ありがとうございました。（市外）

○UDについて、詳しく知らない中で参加しましたが、自分の進めていく学級経営、授業づくりに取り入れていけたらと思いました。授業をみせていただき、具体的な支援方法・進め方がよく分かりました。とても参考になりました。子どものよりよい学びをめざしてがんばりたいと思います。（市外）

○こちらに勉強にこらせていただいて 2 年目になります。毎回月曜日からさっそく使えることがたくさんあって感動しています。こちらで勉強したことをもとに論文もユニバーサルデザインの視点で書くことができました。今日の研修で苦手だった社会科に前向きに取り組んでみたいと思いました。

朝の 9 時から長い時間少しも眠くならず面白かったです。この研修のような授業にしないとダメだと思いました。

毎回、帰りにみすゞさんのお墓参りして、「於福」の温泉に入る…のルートができました。（県外）

○明日からの実践につながるヒントをたくさんいただきました。ありがとうございました。（県外 中学校）

○一日、時間を短く感じた。全くたいくつと無縁の研修でした。

中村先生が A 君に対してどういう関わりをしてこられたのかの発表を聞き、その A 君を含めて担任されている子どもたちの授業を参観することができ、中村先生がこれまで取り組んでこられたことを子どもに姿として確認できた思いです。A 君が大活躍の授業を桂先生が提示してくださいました。こういう授業を少しでもつくっていくことが我々の仕事だと思いました。

その教科、その時間のねらいとする内容を子どもの言葉で出るような活動をどう仕組んでいくか、そのために教材をしっかりと読み取り研究していくことだと思います。自分の学校に今日の学びを伝え、取り組んでいきたいと思います。まずは、めあてを子どもの活動で表現し、子どもが考えたい活動を考えることから一です。シンポジウムで村田先生がいわれた「何のために、子どもたちのどんな姿をめざして」するのか、誠実にふりかえりながら一を深く心にとめたいと思います。（県外）

○今日の研修会で先生方のお話をお聞きして、自分のクラスの A くんが思いうかびました。A くんが参加したくなるような楽しい知的な授業をしたいと思いました。UD のことは、まだまだ勉強不足ですが、全員参加型の授業を目指していきます。ありがとうございました。（市外）

○中村先生の子どもたちへの具体的な対応、とても参考になりました。支援学級の担任に伝えたいと思います。また教務担当という立場上、シンポジウムの内容はとても勉強になりました。校内に広げていきたいと思います。ありがとうございました。（県外 中学校）

○子どもたちの素晴らしい姿を見ることができた授業でした。日頃の学級経営の積み重ねで感じました。特別支援教育の視点から多くの示唆をいただきました。この部分についてももっと多く

聞きたいと思いました。子どもの実態をどう把握し、適切かつ必要な支援・指導をどう行うかなど……。全員参加を目指していきたいと思います。（県外）

○目の前の子どもにできることをしっかり考え、日々の授業をしていきたいと思いました。たくさんの方のアドバイスを学ばせていただき、大変ありがとうございました。（市外）

○今日は学ぶ場をつくってくださり、ありがとうございました。特に村田先生のお話が勉強になりました。社会科について学びたいと思っています。社会科の授業をぜひ見たいです。そして、村田先生のお話をまた聞いてみたいです。できればぜひ、授業を見たいです。お世話になりました。また一緒に学ばせていただくと幸いです。（市内）

○授業の「焦点化、視覚化、共有化」は大変勉強になった。（特に焦点化）さっそく授業を考え直したいと思うし、実際の桂先生の授業もいろんな教科で応用できると改めて考えた。（市外）

○とてもためになりました。一日ありがとうございました。桂先生の国語は子どもたちが生き生きとしていました。3年の担任で「どきん」をしたのですが、ただの音読活動おおいだけだったので桂先生の授業の視点はすごいなと思いました。そして、村田先生の社会科も講演がとても面白かったです。社会の授業をどんなふうにとどこまでおしえればいかわからなかったのがよかったです。社会的な見方⇒考え、なぜの繰り返し、他社の教科書の比較をしたいと思います。ありがとうございました。（市外）

○具体的な実践事例を含めて紹介していただいたので今後の参考になりました。また理論に基づいた実践について今後とも紹介していただければと思いました。（県外）

○桂先生の授業を始めて見せていただきました。授業を始めるまえから、いろいろな配慮がわかり、また教材にしかけをつくる「10の方法」もよく分かりました。協議会の話も具体的で分かりやすかったです。シンポジウムでは、すぐ取り組んでみたい話が聞け、勉強になりました。今日一日、盛りだくさんのことを学ばせていただきました。本校でユニバーサルデザインの授業を進めていきたいと思いました。ありがとうございました。（県外）

○毎回参加しております。桂先生の国語の授業では誌の扱い方、子どもとのやりとり、子ども同士の交流の仕方など、多くのことを学ぶことができました。社会科の授業は参観することができませんでしたが、社会科授業の作り方をUDの観点から知ることができました。資料の提示の仕方、調べ学習の仕方など参考にしたいと思います。

シンポジウムでは、「特別な支援は見えない支援という話が印象的で、これからも全ての子どもがわかる授業に向けて教材開発に取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。（市外）